

道営工業用水道

工業用水需要開拓の推進について



北海道

その先の、道へ。北海道

Hokkaido.Expanding Horizons.

令和5年3月
北海道企業局



道営工業用水道事業における工業用水需要開拓の位置付けと展開

○ 北海道企業局経営戦略(令和2年度～令和11年度)

- 工業用水の安定的な供給を継続していくため、経営基盤強化の一環として需要開拓を位置付けて推進

○ 道営工業用水需要開拓推進の枠組

(1) 関係機関等との連携

- 工業用水道事業・企業立地等に関する情報を共有し、取組の連携を図る

(2) 企業に対する営業活動

- 新規受水や増量の可能性がある企業に対して情報提供を行い工業用水活用を提案

(3) 企業に向けた広報・PR

- 関連する産業分野に向けて幅広く情報を発信して広報・PRを実施

(4) 一般道民等に向けた広報・PR

- 広く一般道民に向けて広報・PRを行い工業用水道事業への理解を促進

令和4年度実施状況・令和5年度実施計画(案) ①

○ 関係機関等との連携

項目	令和4年度(2022年度)実施状況	令和5年度(2023年度)計画(案)	予定時期
(1)関係機関等との連携			
① 会議の開催	<ul style="list-style-type: none"> 工業用水需要開拓促進連絡会議:建設部が新たに加わり6月に開催 工業用水道意見交換会:2月に全地域でリアル開催 工業用水道事業経営懇談会:新たな構成員を迎えて3月に開催 	<ul style="list-style-type: none"> 工業用水需要開拓促進連絡会議 工業用水道意見交換会 工業用水道事業経営懇談会 	7月 2月 3月
② 情報交換等の実施	<ul style="list-style-type: none"> 広報紙発行等を通じて関係企業・機関と幅広く交流 地域における企業誘致・産業振興の取組を起点として活用 工業用水を利用する設備の導入に関与する企業にもアプローチを拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 受水企業、配水管近傍の立地企業、今後検討が見込まれる企業 経済部等庁内各部、振興局等 地元市町等行政機関、経済団体、金融機関 用地開発企業((株)苫東、石狩開発(株)等) 工場等設備エンジニアリング企業 	通年

○ 企業に対する営業活動

項目	令和4年度(2022年度)実施状況	令和5年度(2023年度)計画(案)	予定時期
(2)企業に対する営業活動			
① 企業向けイベントの活用	<ul style="list-style-type: none"> 国際食品工業展(6/7~10東京):22社に道営工業用水を紹介 ケミカルマテリアル(10/17~28オンライン):35社に道営工業用水を紹介 北海道ビジネスEXPO(11/10~11札幌):69社のブースを訪問し交流 メッセナゴヤ(11/16~18名古屋):経済部開設ブースに資料を展示 	<ul style="list-style-type: none"> 近年の社会変革・企業立地の動向を踏まえ重点分野を設定して活用 重点分野①:再エネ・水素等脱炭素技術の活用に取り組む企業 重点分野②:サプライチェーンの再編・強化への対応を図る企業 	随時
② 事業実施地域見学の受入れ	<ul style="list-style-type: none"> 専用ウェブページ開設(6/22~) (一社)日本立地センター「産業立地情報」メルマガ掲載(9/15~) Facebook広告実施(9/26~10/25) 	<ul style="list-style-type: none"> 参加者の希望に沿った内容を提案して事業実施地域の見学を受入れ 	随時
③ 継続的な個別フォローアップ	<ul style="list-style-type: none"> 企業からの情報提供依頼には速やかに対応 打合せ等の履歴がある企業に対して情報収集を継続 	<ul style="list-style-type: none"> 受水に向けた企業の検討状況等を確認しながら幅広くフォローアップ 	通年
④ トップセールスの効果的な展開	<ul style="list-style-type: none"> 受水に向けた協議の進展に応じて企業局幹部による対応を適宜実施 	<ul style="list-style-type: none"> 進展に応じた公営企業管理者・企業局長等によるトップセールス 	随時

令和4年度実施状況・令和5年度実施計画(案) ②

○ 企業に向けた広報・PR

項目	令和4年度(2022年度)実施状況	令和5年度(2023年度)計画(案)	予定時期
(3)企業に向けた広報・PR			
① ウェブページ・SNS・メルマガ	・「事業実施地域見学」専用ウェブページ開設(6/22～)	・工業用水道課ウェブページ	通年
	・Facebook広告実施(9/26～10/25)	・インターネット広告	随時
	・室蘭・苫小牧・石狩の企業動向等に関連する記事を掲載し毎週更新	・Facebook「北海道企業局・工業用水道広報ページ」	通年
	・関係機関等ウェブページでのリンク設置等で着実に視聴回数増加	・YouTube工業用水道PR動画	通年
	・工業用水道事業に関する話題を幅広く掲載し隔月で配信	・メールマガジン「ドウ・ウォーター通信」	隔月
② 広報紙「工水だより」	・年2回(8/1、2/27)発行、配布・ウェブページ掲載	・年2回発行、配布・ウェブページ掲載	8月、2月
③ その他PR資料・資料	・企業に対する営業活動や一般道民に向けた広報・PRにも活用	・工水パンフレット	通年
		・カレンダー、ミニノート、クリアファイル、エコバッグ等	通年
④ 水質検査結果の公表	・水道法の基準による水質検査実施(5・8・11・2月)、ウェブページ掲載	・水道法の基準による水質検査実施(5・8・11・2月)、ウェブページ掲載	年4回
⑤ 地元開催イベントへの参画	・参加を予定していたイベントはコロナ禍で中止	・地元企業等が参加するイベントに参加して企業との接点を拡大	随時

○ 一般道民等に向けた広報・PR

項目	令和4年度(2022年度)実施状況	令和5年度(2023年度)計画(案)	予定時期
(4)一般道民に向けた広報・PR			
① ウェブページ・SNS・メルマガ <再掲>	・工水くん・めぐみちゃん選定10周年ウェブページ開設(8/1～)	・工業用水道課ウェブページ	通年
	・室蘭・苫小牧・石狩の身近な話題も掲載し毎週更新	・Facebook「北海道企業局・工業用水道広報ページ」	通年
	・工水くん・めぐみちゃんを活用した動画の公開	・YouTube工業用水道PR動画	通年
	・室蘭・苫小牧・石狩の話題を幅広く掲載し隔月で配信	・メールマガジン「ドウ・ウォーター通信」	隔月
② 広報紙「工水だより」<再掲>	・工水くん・めぐみちゃん選定10周年特別記事を掲載(8/1)	・年2回発行、配布・ウェブページ掲載	8月、2月
③ 幌別ダムカード・工水カード	・はまなすの丘公園ヴィジターセンターでの「石狩工水カード」配布開始(4/29～)	・地元開催イベント等との連動によるPRの強化	通年
	・苫小牧工水カード3,000枚配布達成(7/29)		
④ 紹介イベント	・「企業局展」(8/4～5)での工業用水道事業のPR	・「企業局展」での工業用水道事業のPR	8月
	・参加者の希望に沿った内容を提案して事業実施地域の見学を受入れ	・参加者の希望に沿った内容を提案して事業実施地域の見学を受入れ	通年
⑤ 水質検査結果の公表<再掲>	・水道法の基準による水質検査実施(5・8・11・2月)、ウェブページ掲載	・水道法の基準による水質検査実施(5・8・11・2月)、ウェブページ掲載	年4回
⑥ 地元開催イベントへの参画	・参加を予定していたイベントはコロナ禍で中止	・地域振興イベント「のぼりべつ夏まつり」等への参画	随時

○ 近年の社会変革・企業立地の動向を踏まえた重点分野の設定

- 重点分野①: 再生可能エネルギー・水素エネルギー等脱炭素技術の活用に取り組む企業
- 重点分野②: サプライチェーンの再編・強化への対応を図る企業

《参考》「北海道企業立地ガイドブック」が掲げる立地環境の優位性

リスク分散の 適地

- 低い首都圏等との同時被災リスク
- エネルギー供給
- 多重化された交通インフラ

環境に優しい 新エネルギー

- 全国トップレベルの再生可能エネルギーの宝庫
- クリーンエネルギーや冷涼な気候の利活用

優秀な人材・研 究機関の集積

- 良質で豊富な人材
- 進出企業を協力をサポートする試験研究機関

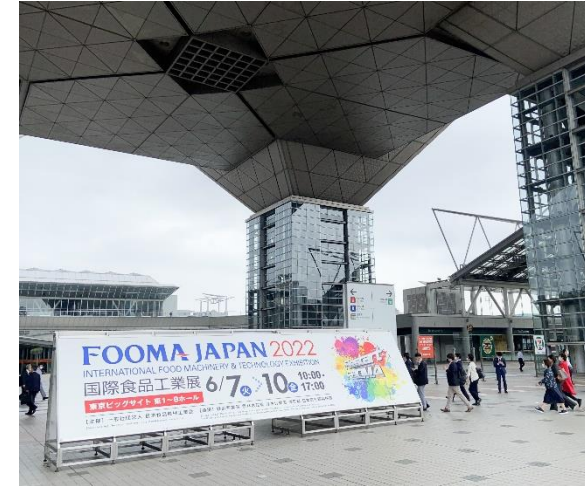
充実した生活 環境

- 開放的で個性的な地域社会
- 人と企業に快適な環境

令和5年度における推進方向②:企業向けイベントの活用

○ 令和4年度の実績

- 国際食品工業展(6/7~10東京):22社のブースを訪問して道営工業用水を紹介
- ケミカルマテリアル(10/17~28オンライン):35社にオンラインで道営工業用水を紹介
- 北海道ビジネスEXPO(11/10~11札幌):69社のブースを訪問して道営工業用水を紹介
- メッセナゴヤ(11/16~18名古屋):経済部開設ブースに資料を展示 等



○ 令和5年度における推進方向

- 重点分野①②に即して企業向けイベントを選定し営業活動を実施
- 地域における企業誘致・産業振興の取組などとの連携拡大も視野に入れて企業向けイベントを活用(例:脱炭素技術の活用に向けたイベントにおける地元市町等との連携)
- 参加に当たっては、事業実施地域見学受入れの取組との連動を図り、企業への情報提供を拡充

令和5年度の推進方向③: 事業実施地域見学の受入れ

○ 令和4年度の実績

- 専用ウェブページ開設(6/22~)
- (一社)日本立地センター「産業立地情報」メルマガ掲載(9/15~)
- Facebook広告実施(9/26~10/25)
- 総合化学メーカー様の経営戦略部門にオンラインでプレゼンを実施(12/19)



○ 令和5年度における推進方向

- 参加者の希望に沿った見学内容を提案し、将来の企業立地・設備投資の検討に資する情報収集を支援
- 提案可能な見学事例を具体的に提示することで、提案内容の訴求力を強化
- 取組の認知度を高めるため、インターネット広告の活用拡大など、情報発信の多角化・多様化を推進

令和5年度の推進方向④:ダムカード・工水カードの活用

○ 令和4年度の実績

地区・地域	配布開始	取組実績
室蘭地区「幌別ダム」カード	H27.3.30～	<ul style="list-style-type: none">室蘭地区工業用水道管理事務所(閉庁日は登別市役所1階宿直室)で配布全国統一デザイン版の配布枚数が累計で1万枚を突破
苫小牧地区工水カード	R元.11.16～	<ul style="list-style-type: none">道の駅 ウトナイ湖で配布(3,000枚限定)目標枚数の3,000枚に到達し配布を完了(7/29)
石狩湾新港地域工水カード	R3.3.1～	<ul style="list-style-type: none">石狩観光センター(通年)・はまなすの丘公園ヴィジターセンター(夏季)で配布(3,000枚限定)

○ 令和5年度における推進方向

- 企業局作製・配布の「発電所カード」や地元開催イベントとの連動などにより、PR効果増大を図る取組を強化